特集

「任せきりガバナンス」から脱却するために

会計不正をしくみで防ぐグループガバナンス入門

第1章 事例から実態と傾向を読み解く
子会社会計不正につながる親会社の3つの死角

第2章 経営・組織・業務における死角の解消
「任せきりガバナンス」から脱却するための5つの指針

第3章 違和感を発信する「気づきの起点」に
グループガバナンスを支える経理部門の新たな役割

第4章 簡易的な診断で自社の状態を可視化
グループ会社の会計不正リスク診断チェックリスト

かえで会計アドバイザリー㈱
公認会計士・公認不正検査士 岡村　憲一郎

かえで会計アドバイザリー㈱
公認会計士 前田　忠志

近年、子会社における会計不正が相次いで発覚し、親会社による子会社管理の実効性が厳しく問われている。この背景には、親会社本体の不正防止体制は整備されている一方で、子会社に対する管理・監督が十分に行き届かず、実質的に子会社任せとなっている実態がある。本特集では、子会社で発生した不正事案の調査報告書を踏まえ、会計不正の防止・早期発見に向けたグループガバナンスのあり方について解説いただいた。親会社に多くみられる子会社任せのガバナンスを脱し、真に実効性のあるグループガバナンス構築の一助となれば幸いである。